

科名 呼吸器内科
 対象疾患名 非小細胞肺癌
 プロトコール名 PTX+CBDCA+BEV(プロイメンド併用)

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1 ... 8 ... 15 ... 21
1	点滴注	メイン	生食	500mL	ルートキープ 残破棄可	↓
2	点滴注	側管	プロイメンド 生食	150mg 100mL	30分かけて	↓
3	点滴注	側管	グラニセロンバッグ デキサート ファモチジン 又は	1mg 19.8mg 20mg	30分かけて	↓
4	点滴注	側管	アロキシ デキサート ファモチジン	0.75mg 19.8mg 20mg		
5	点滴注	側管	ネオレストール 生食	10mg 50mL	30分かけて	↓
6	点滴注	側管	パクリタキセル 生食	200mg/m ² 500mL	3時間以上かけて 専用ルート使用 ※壊死性抗がん剤	↓
7	点滴注	側管	カルボプラチン 生食	AUC6 250mL	60分かけて	↓
8	点滴注	側管	ベバシズマブ 生食	15mg/kg 100mL	医師の指示通り	↓

★1クール=21日

～MEMO～

催吐レベル3(30%～90%)

day2にデカトン錠を朝、昼食後に2mg/回

day3,4にデカトン錠を朝、昼食後に4mg/回

＜パクリタキセル＞

禁忌:薬剤アレルギーの既往の多い症例,アルコール含有,アルコールアレルギーの確認要
 アレルギー好発時期:初回,2回目(投与開始から10分間はベッドサイドを離れない)
 前投薬の注射のデキサートは2コース目以降は13.2mgとする。

PVCフリーかつフィルター付き(回路名:JY-PF340P52)を使用

薬剤特徴:1mL=20滴⇒滴下数1.6倍(90滴/分×3h)

＜カルボプラチン＞

投与量計算:AUC6=6x(Ccr+25)

アレルギー好発時期:8回目以降

＜ベバシズマブ＞

3レジメン以上の化学療法歴、消化管等腹腔内炎症の合併症例使用不可

創傷治癒遅延の作用により術後28日以内の投与不可

投与速度:初回90分,忍容性良好であれば60分,30分まで短縮可